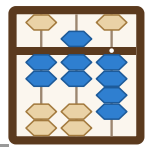
そろばん



かけ算の やりかた⑨（8けた）

ステップ 2／10　ずかい・れんしゅう　がつ　にち　なまえ

ポイント

小数の かけ算は 3級と 同じ。「けた数」で おく ばしょを きめる。

きまり　けた数＝整数の ぶぶんの けたの 数（4250→4、37.6→2）。0.○○は 0、0.0○は −1、0.00○は −2。

小数点は 気にせず 整数と 同じように かけ、さいしょの 九九の こたえ（2けた）を「かけられる数の けた数＋かける数の けた数」の けた目から おく。こたえは 定位点で よむ（定位点の けた＝1けた目＝一のくらい）。

けた目	3	2	1	0	−1	−2	−3
くらい	百	十	一（定位点）	小数第一	小数第二	小数第三	小数第四

1 けた数を かきましょう。

1つ5てん（20てん）　きほん

(1) 30816 → □　(2) 4.073 → □　(3) 0.62 → □　(4) 0.00759 → □

2 27.946×0.583 の やりかたを たしかめよう。

とちゅう 1つ2てん・こたえ 10てん（20てん）　きほん

※「8けた」は 2つの 数の 数字の かず（27.946は 5こ、0.583は 3こ。はじめの 0と 小数点は かぞえない）。定位点で つかう「けた数」（2と 0）とは べつ。

① けた数：27.946は 2、0.583は 0 → 2＋0＝□ → さいしょの 九九の こたえを その けた目から おく。

九九の こたえ（おく けた目）			たす 数	たした あとの 数
② 2×5＝10（2けた目から）	2×8＝16（1けた目から）	2×3＝06（0けた目から）	11.66	□
③ 7×5＝35（1けた目から）	7×8＝56（0けた目から）	7×3＝21（−1けた目から）	＋4.081	□
④ 9×5＝45（0けた目から）	9×8＝72（−1けた目から）	9×3＝27（−2けた目から）	＋0.5247	□
⑤ 4×5＝20（−1けた目から）	4×8＝32（−2けた目から）	4×3＝12（−3けた目から）	＋0.02332	□
⑥ 6×5＝30（−2けた目から）	6×8＝48（−3けた目から）	6×3＝18（−4けた目から）	＋0.003498	□

⑥の たした あとの 数が こたえ（定位点で よむ）。(1)〜(7)の きまり（小数第3位未満四捨五入）なら 16.293。教室に よって 定位の しかたが ちがう ことが あります。

3 かけ算を しましょう。（四捨五入しなくても よい もんだい）

1つ10てん（60てん）　きほん

(1) 4376×77.53＝□　(2) 875×0.66028＝□　(3) 3496.5×7.16＝□

(4) 83.85×3062＝□　(5) 8125.1×4.52＝□　(6) 78.6×53588＝□

✎ こたえの 整数の ぶぶんは、3けたごとに コンマ（,）を つけましょう。コンマと 小数点（.）を くべつして かきましょう。

おわったら ○を つけよう　◯ できた！　◯ もういちど！